

東光寺報

●編集・発行
曹洞宗 東光寺
☎359-0012
所沢市坂之下383番地
TEL/04-2944-3531
FAX/04-2945-2408

仏の十戒

東光寺兼務住職

松永全隆



お経の中に、十重禁戒というのがあります。次のような内容となっております。日々の生活の中で、思い出していただけだと幸でございます。

- 一、生きとし生けるものの生命を大切にしなければならぬ
- 二、盗みや不正を犯してはならない
- 三、夫婦の道を乱してはならない
- 四、うそ偽りを言ってはならない
- 五、迷いの酒や思想に溺れてはならない
- 六、他人の過ちをいい触らしてはならない
- 七、おのれの自慢ひとの悪口を言つて

- 八、物でも心でも与えることを惜しんではならない
 - 九、激しい怒りで自分を失ってはならない
 - 十、仏陀の教えを疑ってはならない
- これはわれら仏教徒の生活信条であります。

東光寺檀信徒の皆様へ

暑い日が続きますが、ご家族皆さまつつがなくお過ごしのことと存じます。日頃は菩提寺であります東光寺のため大変ご盡力いただき心よりお礼申し上げます。さて、暑さと共にお盆がやって参ります。お盆はご先祖さまをはじめ今は亡き方々のご供養をつとめる大切な時でもあります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

東光寺の近況



檀徒会会長
内田久雄

昨年度は東光寺にはいろいろな事が幾つもありました。先ず東光寺の今後を背負い立つ俊成和尚が大学を卒業し総本山である永平寺へ入門致しました。一年間の大修業です。檀家の一同も皆んなで力強く思い一年間の大勉強を心から尊敬しました。昨年の寺報にも書いた記憶が御座居ます。一年間の大修業を皆んなで応援しようと永平寺の参詣を計画致しましたところ檀家の皆様よりは是非にという希望があり、皆さんで東光寺の総本山に参詣致し俊成和尚の激励を慰労することが出来ました。私達一行も本山にて座禅・法話・と修業の場を頂き俊成和尚との記念撮影も叶えられ、別れを惜しみつつ二泊三日の本山参りを無事終える事が出来ました。

俊成和尚もお蔭様で去る五月一日、一切の修業が終つて東光寺へ送行致しました。私達役員は勿論ですが、檀家の皆様が大変に喜んで下さいました。

有難うございました。

その外和式トイレを洋式に修理いたし、皆様に喜んで頂いて居ります。又墓地の一部を修理植栽をし、きれいに整備されました。

次に申し上げることは東京の塩部政治様が何年となく東光寺、金毘羅様、にお力添え下さいました。本当に有難く感謝致して居ります。去年も金毘羅様へ唐獅子一對を奉納して下さいました。金毘羅様へ参詣の時はあの見事な唐獅子が参詣人を迎えて呉れて居ります。何年か前も石灯籠を御奉納下さいました。ところが昨年十二月あの健康な塩部様がお亡くなりになりました。私達も葬儀には東光寺を代表致し東光寺奥様と参列致しました。心より御冥福をお祈り申し上げます。

いよいよ東光寺も修業を為し遂げられた俊成和尚を迎えられた御家族、本当に心強く安心出来たと思えます。私達役員も東光寺の大黒柱俊成様を中心に心一つにして御寺をお守り致します。檀家の皆様様、今後とも宜しく御協力の程お願い申し上げます。

